市報

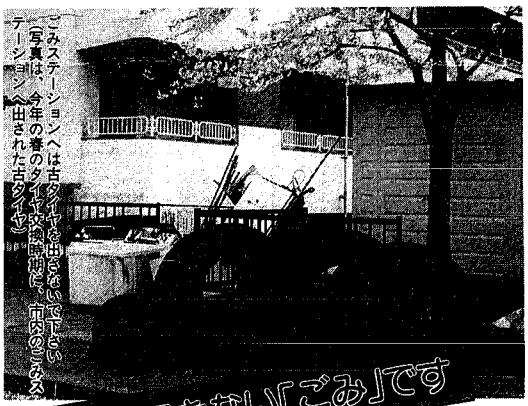
平成元年
11月26日
第1187号

にいがた

発行日 毎週日曜日　発行所 新潟市役所 〒951 学校町通1-602-1　編集 企画部広報課　印刷 ㈱第一印刷所

今、語ろうふるさと つくろう新潟21/
市制100周年 新潟市

古タイヤを捨てないで!!



ごみステーションへは古タイヤを出さないで下さい（写真は、今年の春のタイヤ交換時期に、市内のごみステーションへ出された古タイヤ）

収集できない「ごみ」です

販売業者へお出し下さい

そろそろ冬将軍もすぐそこまで、という時期になりました。雪国の自動車走行には欠かせない冬タイヤへの交換が追っています。

毎年このころになると、夏と冬用のタイヤ交換をよい機会にと、すり減って役目を終えたタイヤを新しいものに替える人が多く、古タイヤが大量に廃棄されています。古タイヤは市で処理できないため、ごみステーションには出せないことになっていますが、販売業者に回収してもらわずにごみステーションに出す人を多く見かけます。

大量のごみが速やかに処理されるためには、ごみ出しルールを守ることが大切です。古タイヤは必ず販売店に引き取ってもらって下さい。そのほかのお問い合わせは清掃課（☎265-3094）へ「お問い合わせ下さい。もし引き取ってもらえない時は、市廃棄物事業協同組合（☎265-3094）へお問い合わせは清掃課（☎228-1000内線2754番）へどうぞ。

市税証明の窓口が1カ所に

証明申請は本館2階23番窓口へ

市役所が新庁舎へ移転したことに伴い、市税の証明窓口を一本化、本館二階23番窓口で交付しています。

市税証明の種類、請求手続きなどは次のとおりです。

◉証明の種類

〈市民税関係〉市・県民税課税証明及び所得証明、営業証明など

〈固定資産関係〉固定資産評価証明、固定資産課税標準額証明、固定資産課税証明、車庫証明などと

〈納税関係〉市税についての納税証明、市の制度融資などに使う未納市税がない旨の証明、軽自動車継続検査用納税証明など

◉請求できる人

個人のプライバシーを守るため、市税に関する証明を請求できる人は、原則として次のとおりとなっています。

①本人②本人から委任を受けた人で委任状などを持っている人③法人については代表者印の押印のある申請書を持っている人④納税管理人⑤相続人（相続を確認できる書類を提示して下さい）

◉手数料

一件につき二百円。固定資産関係は土地一筆・家屋一棟につき二百円、ただし住宅用家屋証明書は一件四百円。軽自動車税の継続検査用納税証明書は無料。

◉その他

①証明書を請求する際は本人または代理人の印鑑が必要です。②証明窓口は込み合います。より早く交付を受けるため、何に使うのか、どのような証明が必要かを確認の上、請求下さい（証明書の提出先によって証明書の記載内容が違ったり、ほかの書類でもよい場合があります）。③不明なこと、わからない点については、窓口担当者にお尋ねください。

◉問い合わせ

市民税関係：市民税課（☎内線2312番・2313番）へ

資産税関係：資産税課（☎内線2332番・2333番）へ

納税関係：納税課（☎内線2352番・2353番）へ

「新・にいがた10景」

あなたの好きな場所を教えて下さい

他県からお客を迎えても、新潟市内には案内する場所がない」とは、昔からよく耳にするところ――。たしかに、港まちで、町人のまちであったせいか、城下町のように歴史的遺産には恵まれず、反対にいくつもの大災害に遭ってハンディさえ負わされました。

しかし、「新潟は住みよいところ」、「人情味があって、四季の変化にも富み、加えて食べ物がおいしい」と他県から移り住んだ人たちは口をそろえ、第二のふるさとだ」とも言ってくれています。市民のみなさんも、そんな新潟のよさを無意識のうちに感じておられることと思います。

市報にいがたでは、そんな新潟のよいところを「新・にいがた10景」として市民のみなさんから募集しています。

〝あなただけの新潟〟、大歓迎。身近な場所、おおいに結構。

締め切り 十二月三十一日

市報掲載 審査のうえ一月以降に本紙で掲載の予定（採用分には薄謝を進呈）

問い合わせ 広報課（☎226-2144）へ

市役所本庁舎などが来年1月から第2・第4土曜休業

市では、来年一月から毎月第二土曜日と第四土曜日を、日曜日と同じく休業させていただくことになりました。なお、市民病院や、市美術館・市営プールなどの文化体育施設などは従来同様、業務を行います。

ひろば にいがた 秋号 発行

市制一〇〇周年特別編集の通年テーマは「ほや、あーゆう ごーいんぐ?（Where are you going?）」です。あなた達はどこへ行くのでしょうか。あなた達とは、とりも直さず私達自身のことです。

秋号は「高齢化社会」がテーマです。

知っているようで実は知らないことも多い今回のテーマ。知らないことで、何か大きなわだかまりが私達に残ってしまう…。

「知らなかった」ではすまされないような気がしてきました。

お求めは 明日 から市役所・地区事務所・連絡所・市内の書店でどうぞ

NEXT100 ぼくの夢、わたしの夢

未来の新潟 ⑥

大形小学校

「豊かな水と緑、宇宙とつながる街、新潟」

未来の新潟は、科学が発達し、宇宙旅行もできるようになります。リニアモーターカーが走り、動く歩道もできます。

また自然も豊かです。緑いっぱいの公園には、色々な動物が、きれいな海や川には色々な生物が、人間と仲良くくらしています。

電話加入権を公売

日時 十一月二十九日午前十時

会場 市役所本館二階201会議室

※公売は入札により行います。買受代金は、当日午後一時までに現金で納入して下さい。

問い合わせ 納税課（☎内線2366番）へ

シンポジウム「在宅介護はこれでいいのか」

日時 12月3日午後零時半～3時半

会場 ホテル新潟（万代5）

内容 基調講演「医療現場における在宅ケアの現状と問題点」（堀川楊・信楽園病院内科部長）、ディスカッション（パネラーは渡辺浩一・障害者の生活を支える会、ほか。コーディネイターは内田洵子・21世紀のシルバープランを創る会）

問い合わせ 事務局（☎223-4680）へ

表具実技技能教室

日時 12月2日午後1時～4時半

会場 市高等職業訓練校（藤見町1）

内容 障子、ふすまの張り替え、ほか

定員 先着50人

参加費 500円

申し込み 電話で会場（☎271-2535）へ

※月曜日は休館

電話案内

市役所・教育委員会	228-1000
野球場・テニスコートの申し込み	266-8111
火災の場所を知りたいとき	224-1111
〃	244-1119
市民病院	241-5151
園芸センター	286-1034
東保健所	243-5311
石山地区保健センター	286-4450
鳥屋野地区保健センター	285-2373
北地区保健センター	259-7332
西保健所	266-5171
西地区保健センター	262-3405
坂井輪地区保健センター	260-3255
市医師会休日急患診療センター	231-4135
県歯科医師会休日歯科診療センター	283-3030
水道局	266-9311